

7月17日、伯耆町全域が 鳥取県内初

# 「ほうき農村交流 どぶろく特区」に認定!

伯耆町では、交流・移住・定住人口の増加を目指して構造改革特別区域法のもと、5月にどぶろく特区の認定申請を行いました。そして、7月17日、内閣総理大臣に認定され、どぶろくの製造に関して、伯耆町全域で酒税法の規制緩和を受けることができるよ

うになりました。福岡区では、既にこの「どぶろく特区」を視野に入れ、どぶろくによる地域活性化の活動が始まっています。みなさんも農地の荒廃防止や起業・雇用機会の創出にこの「どぶろく特区」をご活用ください。

## 「どぶろく特区」認定により小規模でも製造免許の取得が可能に

酒類を製造しようとする場合には、酒税法に基づき、製造しようとする酒類の品目別に、製造場ごとに、その製造場の所在地の所轄税務署長から製造免許を受けることが必要です。

その免許を受けるためには、クリアしなければいけないさまざまな要件がありますが、伯耆町においては次の要件は、クリアする必要はありません。

どぶろく特区認定で 必要なくなった 要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆1年間の酒類製造見込み数量6,000リットル以上</li> <li>◆3年続けて年間製造数量が6,000リットル未満だと 免許取り消しもあり</li> </ul>
----------------------------	---

つまり、年間6,000リットル未満の少量生産が可能となり、大規模な醸造場を持つ大きな会社でなくても、民宿や食堂を経営する農業者が自ら栽培する米を使った個性ある「どぶろく」を製造することが可能になりました。

※ただし、酒税の納税義務や原料の受払、酒類の製造工程、製品の受払などについて記帳する義務、製造設備に新設又は異動があった場合の申告などの酒税法上の義務は、履行する必要があります。

## 「どぶろく特区」を 活用できる方の3つの条件

- ①農業(水稻)を営んでおり、細目書などで確認できること
- ②伯耆町内で製造するのにあたり、自らが生産した米を使用すること
- ③伯耆町内において、農家民宿・農家レストランなどを営んでいること(営業許可を取得していること)

## この「どぶろく特区」における どぶろくの定義

(次のいずれか)

- ◆米(自ら生産したもの)、米こうじ及び水を原料として発酵させたもので、こさないもの
- ◆米(自ら生産したもの)、水及び麦などの特定物品(米、あわ、とうもろこし、こうりゃん、きび、ひえ、でんぷん若しくはこれらのこうじ、米こうじ又は清酒かす)を原料として発酵させたもので、こさないもの

【問合せ先】 地域再生戦略課 町づくり推進室 ☎68-3113

## 「学校の応援団」 学校支援地域本部を 設置

伯耆町教育委員会では、「町民みんなで支える学校 みんなで育てる伯耆町の子ども」をスローガンに掲げ、「地域協働による教育の町 伯耆町」を目指して、『学校支援地域本部』を立ち上げました。

学校支援地域本部は、教育環境整備支援と教育活動支援を行なうためのボランティアバンクを運営し、学校からの依頼内容と登録されているボランティアを調整し、学校の活動を支援することで、町民みんなで子どもたちを育てる環境を整備する、いわば学校の「応援団」です。

## 学校支援 ボランティアの募集

学校支援地域本部では、この趣旨に賛同し、子どもたちの教育に協力していただける全ての大人の方を対象に「学校支援ボランティア」として募集しています。「できることを」「できる時に」「できる学校で」、お気軽にご参加ください。

## ボランティア活動の内容

教育環境整備支援活動	教育活動支援活動
登下校の安全確保 花壇づくり 植木の剪定 図書整理 看板づくり 校舎の補修 窓ふき 草刈 遊具のペンキ塗り など	読み聞かせ 朗読を聴く 計算・漢字の学習補助 実習や実験の指導補助 自然文化 戦争体験の話 学校行事の補助 など

活動および登録に関する詳細は、別紙『ボランティア登録用紙』と、その裏面をご覧ください。

自然豊かで心温かい人々が住む伯耆町に生まれ育っただけでは、子どもたちにとって真の「ふるさと伯耆町」にはなり得ません。自然に接し、人々に接する中で「ふるさと伯耆町」を肌で感じつつ、子どもたちは育ちます。私たち大人にできることは、子どもたちに積極的に伯耆町のよさと住む人々の心を伝え、気づかせ、感じさせることではないでしょうか。

多くのみなさまの登録をお待ちしています。

【問合せ先】教育委員会事務局  
総務学事室 ☎62-0927  
【申込み先】教育委員会事務局、またはお近くの各学校・各公民館

# 地域で子どもを 育てよう

町民みんなで支える学校 みんなで育てる伯耆町の子ども

